

会計名		衣浦東部広域連合分担事業（共通経費）				担当部	危機管理局		
一般会計						担当課	危機管理課		
款	項					目	担当係	防災係	
9	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	広域行政・広域連携の推進						
	目的	衣浦5市の消防業務を広域で行うことにより、業務の効率化を図る。		主たる内容	衣浦東部広域連合消防局の共通経費分の分担金 衣東共通経費 × 25.63%				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	衣浦東部広域連合	事業期間	平成15年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		衣浦東部広域連合分担金（共通経費）		衣浦東部広域連合分担金（共通経費）		衣浦東部広域連合分担金（共通経費）		衣浦東部広域連合分担金（共通経費）	
成果（できたこと）		5市が広域になったことにより、火災や救急出動の時間短縮が図れた。消防の広域化により、業務の効率化が図られた。							
課題（できなかったこと）									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度（決算）	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（予算）	24年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,104,937	1,176,771	1,115,284	1,118,369	合計 1,115,283,988 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 1,115,283,988 円		
		一般財源	1,104,937	1,176,771	1,115,284	1,118,369			
	職員人件費 ②		0	0	0	0			
	総事業費（①+②）		1,104,937	1,176,771	1,115,284	1,118,369			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		衣浦東部広域連合分担事業（単独経費）				担当部	危機管理局		
一般会計						担当課	危機管理課		
款	項					目	担当係	防災係	
9	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	広域行政・広域連携の推進						
	目的	衣浦5市の消防業務を広域で行うことにより、業務の効率化を図る。		主たる内容	衣浦東部広域連合消防局の常備消防にかかる単独経費（刈谷消防署管内）の分担金				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	平成15年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		衣浦東部広域連合分担金（単独経費） 【平成22年度】 ・消火栓維持管理費 2,666基 ・貯水槽設置 1基 ・消火栓設置 41基		衣浦東部広域連合分担金（単独経費） 【平成23年度】 ・消火栓維持管理費 2,679基 ・消火栓設置 35基		衣浦東部広域連合分担金（単独経費） 【平成24年度】 ・消火栓維持管理費 2,685基 ・防火水槽取壊 3基 ・消火栓設置 30基		衣浦東部広域連合分担金（単独経費） 【平成25年度】 ・消火栓維持管理費 2,688基 ・消火栓設置 50基	
成果（できたこと）		5市が広域になったことにより、火災や救急出動の時間短縮が図れた。消防の広域化により、業務の効率化が図られた。							
課題（できなかったこと）									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度（決算）	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（予算）	24年度事業費内訳	
	事業費 ①		79,501	66,967	69,237	69,837	合計 69,236,696 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 69,236,696 円		
		一般財源	79,501	66,967	69,237	69,837			
	職員人件費 ②		0	0	0	0			
	総事業費（①+②）		79,501	66,967	69,237	69,837			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		消防団運営事業				担当部	危機管理局		
一般会計						担当課	危機管理課		
款	項					目	担当係	防災係	
9	1					2			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	消防団被服の更新を行い、消防団員の士気の高揚を図り、消防団の団結力を高め、消防団活動の充実を図る。	主たる内容	・消防団活動服等消耗品に関する費用					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	消防団員	事業期間	~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		・消防団活動支援 ・消防団活動服等購入		・消防団活動支援 ・消防団活動服等購入		・消防団活動支援 ・消防団活動服等購入		・消防団活動支援 ・消防団活動服等購入	
成果 (できたこと)		消防団の活動を支援し、団員の活動服などを整備した。							
課題 (できなかったこと)		分団によっては定員に達していない分団もあり、年々団員数が減少している。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		3,753	3,433	3,778	3,791	合計	3,778,236 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	3,778,236 円	
		一般財源	3,753	3,433	3,778	3,791			
	職員人件費 ②		725	6,461	1,061	1,105			
	総事業費(①+②)		4,478	9,894	4,839	4,896			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		備品等整備事業				担当部	危機管理局		
一般会計						担当課	危機管理課		
款	項					目	担当係	防災係	
9	1					2			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	消防団の備品等の更新を行い、消防団員の士気の高揚を図り、消防団員の団結を高め、消防団活動の充実を図る。		主たる内容	消防団の備品購入に関する費用				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	消防団員		事業期間	~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		_____		_____		組立て水槽内袋 2袋		_____	
成果 (できたこと)		消防団の備品を充実することにより、消防団の士気が高まった。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称 (単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	200	0	合計	199,500 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	備品購入費	199,500 円	
		一般財源	0	0	200	0			
	職員人件費 ②		0	0	35	0			
	総事業費 (①+②)		0	0	235	0			
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		分団詰所管理事業				担当部	危機管理局		
一般会計						担当課	危機管理課		
款	項					目	担当係	防災係	
9	1					2			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全			主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> 分団詰所電気・水道等に関する費用 分団詰所火災保険料 分団詰所浄化槽清掃に関する費用 分団詰所処理委託に関する費用 分団詰所下水道使用料 		
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	消防団詰所の保守管理を行い、消防団員が活動しやすい環境を整備する。							
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	消防団員	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 分団詰所光熱水費 分団詰所火災保険料 分団詰所下水道使用料 		<ul style="list-style-type: none"> 分団詰所光熱水費 分団詰所火災保険料 ホース乾燥塔点検 分団詰所下水道使用料 		<ul style="list-style-type: none"> 分団詰所光熱水費 分団詰所火災保険料 分団詰所下水道使用料 		<ul style="list-style-type: none"> 分団詰所光熱水費 分団詰所火災保険料 分団詰所下水道使用料 	
成果 (できたこと)		分団詰所の保守管理が適正に行われた。							
課題 (できなかったこと)		電球を省電力のLEDに交換するなど、節電を検討する必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		1,552	2,176	1,878	1,889	合計	1,877,609 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,505,420 円	
		一般財源	1,552	2,176	1,878	1,889	役務費	69,789 円	
	職員人件費 ②		725	431	389	368	委託料	155,610 円	
	総事業費(①+②)		2,277	2,607	2,267	2,257	使用料及び賃借料	146,790 円	
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			消防車等管理事業				担当部	危機管理局			
一般会計							担当課	危機管理課			
款	項	目					担当係	防災係			
9	1	2									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	防災								
		施策の内容	防災体制の充実								
	目的	消防団ポンプ自動車および資器材等の維持管理をし、消防団の消防力の充実を目指す。			主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ車消耗品に関する費用 ・ポンプ車燃料に関する費用 ・ポンプ車車検等修繕に関する費用 ・ポンプ車点検手数料 ・ポンプ車保険料 ・ポンプ車重量税 					
	位置づけ										
	関連計画										
	根拠法令										
	対象者	消防団員			事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画			
<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ車消耗品購入 ・ポンプ車燃料費 ・ポンプ車車検等修繕料 		<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ車消耗品購入 ・ポンプ車燃料費 ・ポンプ車車検等修繕料 		<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ車消耗品購入 ・ポンプ車燃料費 ・ポンプ車車検等修繕料 		<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ車消耗品購入 ・ポンプ車燃料費 ・ポンプ車車検等修繕料 					
成果 (できたこと)		定期的に消防車の資機材を更新し、安全な消防活動が出来た。									
課題 (できなかったこと)											
指標名称 (単位)				実績値			目標値				
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳			
	事業費 ①		3,843	3,438	3,414	4,559	合計		3,414,182 円		
	財源	特定財源	76	14	13	210	需用費		2,350,411 円		
		一般財源	3,767	3,424	3,401	4,349	役務費		697,771 円		
	職員人件費 ②		725	359	707	737	公課費		366,000 円		
	総事業費 (①+②)		4,568	3,797	4,121	5,296					
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称					
24年度迄の累積事業費		0		自動車事故共済保険金収入 13,488円							
26年度以降の事業費見込		0									

会計名		消防団車両更新事業				担当部	危機管理局		
一般会計						担当課	危機管理課		
款	項					目	担当係	防災係	
9	1	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	平成13年6月に「自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法」が施行され、本市も特定地域の指定を受けたため、消防団の消防自動車についても規制の対象となり使用期限が切れることに伴い、車両の更新を行い、環境に配慮する。	主たる内容	消防ポンプ自動車 (CD-1) 更新					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	消防団員	事業期間	平成20年度 ~ 平成27年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		消防団ポンプ自動車 3台更新 (第4、5、15分団)		消防団ポンプ自動車 2台更新 (第7、10分団)		消防団ポンプ自動車 2台更新 (第1、14分団)		消防団ポンプ自動車 3台更新 (第3、12、19分団)	
成果 (できたこと)		新型のポンプ車はポンプの性能が良く、環境に配慮した車両となった。消防団のやる気にもつながった。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称 (単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果 指標		ポンプ車更新率 (%)			42.9	52.4	61.9	76.2	100
指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		41,383	28,832	27,917	45,054	合計	27,916,990 円	
	財 源	特定財源	7,761	6,426	3,881	3,882	役務費	19,740 円	
		一般財源	33,622	22,406	24,036	41,172	備品購入費	27,897,250 円	
	職員人件費 ②		1,450	718	1,061	1,105			
	総事業費 (①+②)		42,833	29,550	28,978	46,159			
	建設 事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		消防施設整備費補助金 3,881,000円					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		衣浦東部広域連合分担事業（単独経費）				担当部	危機管理局		
一般会計						担当課	危機管理課		
款	項					目	担当係	防災係	
9	1					2			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	広域行政・広域連携の推進						
	目的	消防団員の報酬や活動費等を負担し、消防力の強化を図る。	主たる内容	衣浦東部広域連合消防局の非常備消防分（消防団に係る費用）の分担金 ・消防団員報酬 ・消防団員退職報償金 ・消防団員出動手当て等に関する費用					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	消防団員	事業期間	平成15年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		衣浦東部広域連合分担金（単独経費）		衣浦東部広域連合分担金（単独経費）		衣浦東部広域連合分担金（単独経費）		衣浦東部広域連合分担金（単独経費）	
成果（できたこと）		消防団員の報酬等の充実ができた。							
課題（できなかったこと）		各分団消防団活動を一生懸命頑張ってくれているが、団員の確保に苦労している。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度（決算）	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（予算）	24年度事業費内訳	
	事業費①		46,630	46,943	48,377	53,210	合計	48,376,780円	
	財源	特定財源	3,591	5,402	5,928	5,840	負担金、補助及び交付金	48,376,780円	
		一般財源	43,039	41,541	42,449	47,370			
	職員人件費②		0	0	0	0			
	総事業費（①+②）		46,630	46,943	48,377	53,210			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0		退職報償金収入 5,928,000円			
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			分団詰所整備事業				担当部	危機管理局		
一般会計							担当課	危機管理課		
款	項	目					担当係	防災係		
9	1	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	防災							
		施策の内容	防災体制の充実							
	目的	老朽化した分団詰所の移転などを行い、消防団活動の拠点である分団詰所の整備を図り、消防団活動の充実を図る。	主たる内容	詰所用地購入及び詰所建設工事に関する費用						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	消防団員	事業期間	～						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		_____		_____		・詰所用地購入費 第11分団 601.05㎡ 第4分団 329.00㎡ ・第4分団詰所建設費		_____		
成果 (できたこと)		借地していた消防団詰所の用地を購入した。また、老朽化していた分団詰所について、前面道路の広い場所に移築したため、消防団の活動がしやすくなった。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称(単位)				実績値		目標値				
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	114,953	0	合計	114,953,415 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	60,000 円		
		一般財源	0	0	114,953	0	役務費	41,000 円		
	職員人件費 ②		0	0	707	0	工事請負費	17,794,350 円		
	総事業費(①+②)		0	0	115,660	0	公有財産購入費	96,916,370 円		
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名		災害補償事業				担当部	危機管理局			
一般会計						担当課	危機管理課			
款	項					目	担当係	防災係		
9	1					3				
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	防災							
		施策の内容	防災体制の充実							
	目的	水防活動中に怪我などをした場合に災害補償費を支払い、団員等の生活の補償をする。			主たる内容	水防作業中に災害にあった水防従事者に対し、刈谷市消防団員等公務災害補償条例の規定に基づき災害補償を行う。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	水防団員			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
実績なし		実績なし		実績なし		該当があった場合支給する				
成果 (できたこと)										
課題 (できなかったこと)										
指標名称(単位)				実績値		目標値				
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	0	182	合計 0円			
	財源	特定財源	0	0	0	91				
		一般財源	0	0	0	91				
	職員人件費 ②		0	0	0	0				
	総事業費(①+②)		0	0	0	182				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名		災害対策管理事業				担当部	危機管理局		
一般会計						担当課	危機管理課		
款	項					目	担当係	防災係	
9	1	4							
PLAN概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	災害に備えて、備蓄倉庫内の非常食について計画的に更新し、資器材の管理等を行い、災害発生時に市民の避難所等での生活を維持する。			主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・カンパン・水・アルファ米等に関する費用 ・防災備蓄倉庫電気料 ・" " 修繕料 ・浄水装置保守点検委託料 			
	関連計画	刈谷市地域防災計画							
	位置づけ	根拠法令							
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 O A 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄品（水・クラッカー・アルファ米等）更新購入 ・備蓄倉庫電気料 ・車椅子対応型トイレ購入 ・浄水装置保守点検 		<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄品（水・クラッカー・アルファ米等）更新購入 ・避難所用段ボール衝立等購入 ・被災地への支援物資（毛布・食料等）の補充 ・備蓄倉庫電気料 ・浄水装置保守点検 		<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄品（水・クラッカー・アルファ米等）更新購入 ・備蓄倉庫電気料 ・浄水装置保守点検 		<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄品（水・クラッカー・アルファ米等）更新購入 ・備蓄倉庫電気料 ・浄水装置保守点検 	
成果 (できたこと)		備蓄倉庫の備蓄品（水・クラッカー・アルファ米等）について、計画的に更新を行い充実を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		6,287	25,308	5,136	5,690	合計	5,135,565 円	
	財源	特定財源	0	812	0	0	需用費	4,915,065 円	
		一般財源	6,287	24,496	5,136	5,690	委託料	220,500 円	
	職員人件費 ②		2,175	4,666	2,122	2,211			
	総事業費 (①+②)		8,462	29,974	7,258	7,901			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名						担当部	危機管理局		
一般会計		防災備蓄倉庫整備事業				担当課	危機管理課		
款	項					目	担当係	危機管理係	
9	1					4			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	東日本大震災を受け、避難所の備蓄品について検証し、必要物品について計画的に購入し、被災者の要望に応えられるようにする。また、北・中・南部のJA跡地を活用した防災広場に、拠点的な防災倉庫を整備するとともに、避難所の防災備蓄倉庫を老朽化が進んでいるものから随時更新を行い、防災体制の充実強化を図る。			主たる内容	○防災倉庫の設置 ○防災備蓄倉庫の設置・更新及びソーラーパネルの設置 ○備蓄品の購入			
	位置づけ	関連計画 刈谷市地域防災計画							
		根拠法令							
		対象者	市民		事業期間	平成23年度 ~ 平成27年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
				<ul style="list-style-type: none"> 福祉避難所防災備蓄倉庫新設（ひまわり、たんぼぼ） 備蓄品購入 		<ul style="list-style-type: none"> 拠点防災倉庫新設（東境）、改修（元刈谷） 避難所防災備蓄倉庫新設（北部生涯学習センター）、更新（9箇所） 備蓄品購入 		<ul style="list-style-type: none"> 拠点防災倉庫新設（高須） 避難所防災備蓄倉庫更新（9箇所） 福祉避難所防災備蓄倉庫新設（2箇所） 備蓄品購入 	
成果（できたこと）		拠点となる防災倉庫を設置し、備蓄品の拡充を図ることができた。また、避難所の防災備蓄倉庫を更新し、扉の操作性や備蓄品の保管性が向上した。							
課題（できなかったこと）									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果指標		避難所防災備蓄倉庫更新率（%）			—	—	29.0	58.1	100.0
指標									
他市との比較検証		備蓄倉庫1箇所あたりの人口割合（平成25年4月1日現在） 碧南市：2,886人、知立市：3,355人、刈谷市：3,492人、安城市：3,658人、高浜市：4,599人							
C 事業コスト		単位：千円		22年度（決算）	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（予算）	24年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	123,500	51,683	61,586	合計	51,682,698 円	
	財源	特定財源	0	0	5,000	6,000	需用費	2,179,642 円	
		一般財源	0	123,500	46,683	55,586	役務費	230,000 円	
	職員人件費 ②		0	6,461	5,659	5,895	委託料	493,500 円	
	総事業費（①+②）		0	129,961	57,342	67,481	工事請負費	40,850,250 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		・社会資本整備総合交付金（国）					
26年度以降の事業費見込		0		・防災事業費寄附金					
						備品購入費	7,873,656 円		
						負担金、補助及び交付金	55,650 円		

会計名			地震ハザードマップ更新事業				担当部	危機管理局	
一般会計							担当課	危機管理課	
款	項	目					担当係	危機管理係	
9	1	4							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災意識の高揚						
	目的	南海トラフ巨大地震が発生した場合に予想される震度や液状化、浸水域などの情報を提供し、家庭や学校、事業所、地域における防災・減災対策の推進を図る。			主たる内容	地震ハザードマップの作成			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	平成24年度 ~ 平成24年度				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		_____		_____		地震ハザードマップの作成 80,000枚		_____	
成果 (できたこと)		平成24年8月29日に内閣府から公表された、南海トラフ巨大地震による想定最大震度・津波高等に基づいた地震ハザードマップを作成し、全戸配布及びホームページに掲載し、市民等への情報提供を早期に実施することができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果指標		メール配信サービス加入者数(防災情報)(人)			10,394	10,870	11,377	13,000	17,000
成果指標		木造住宅耐震診断の実施率(%)			25.2	28.0	29.7	31.6	36.0
他市との比較検証		県内で初めて策定							
C 事業コスト		単位:千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費①		0	0	8,940	0	合計	8,940,460円	
	財源	特定財源	0	0	4,000	0	報償費	130,960円	
		一般財源	0	0	4,940	0	委託料	8,809,500円	
	職員人件費②		0	0	2,830	0			
	総事業費(①+②)		0	0	11,770	0			
	建設事業	全体事業費(単位:千円)			0	24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費			0	社会資本整備総合交付金(国)					
26年度以降の事業費見込			0						

会計名			同報系防災行政無線等整備事業				担当部	危機管理局		
一般会計							担当課	危機管理課		
款	項	目					担当係	防災係		
9	1	4								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	防災							
		施策の内容	災害対策本部機能の充実							
	目的	地震や豪雨等の災害発生時に、防災行政無線等により緊急情報を瞬時に市民に伝達することで、市民が対策や避難をすばやく行うことができるようにする。			主たる内容	○同報系防災行政無線設置 ○FM局割込み放送システム設置 ○公共施設へのJアラート接続				
	位置づけ	関連計画	刈谷市地域防災計画							
			根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	平成23年度 ~ 平成29年度					
		実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
				・電波伝搬調査 71箇所 ・実施設計		・同報系防災行政無線設置 (屋外拡声子局10箇所) ・FM局割込み放送システム設置 ・公共施設へのJアラート接続 (45施設)		・防災ラジオ購入 500台 ・公共施設へのJアラート接続 (6施設) (防災情報通信整備事業として実施)		
成果 (できたこと)		津波の危険地域と過去に浸水被害のあった地域10箇所に同報系防災行政無線の屋外拡声器を設置し、緊急情報を伝達することができるようになった。また、コミュニティFMへの割込み放送や公共施設へのJアラート接続により、多くの市民への情報伝達が可能となった。								
課題 (できなかったこと)		屋外拡声器を設置した10箇所の中には、道路や工場の音量により聞こえづらい箇所があるため、これを補う伝達手段の確保を図っていく必要がある。								
指標名称 (単位)			実績値			目標値				
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
成果指標		Jアラート接続施設 (箇所)		—	—	45	51	56		
成果指標		防災ラジオ販売台数 (台)		—	—	—	500	1,500		
他市との比較検証		今年度、安城市と同様のコミュニティFMを使った防災ラジオを市民に販売していく。知立市と高浜市は同報無線を使った防災ラジオを市民に販売していく予定。								
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	3,045	98,346	9,000	合計	98,346,150 円		
	財源	特定財源	0	1,350	90,000	3,500	委託料	1,377,600 円		
		一般財源	0	1,695	8,346	5,500	工事請負費	96,835,200 円		
	職員人件費 ②		0	1,436	2,122	2,948	備品購入費	133,350 円		
	総事業費 (①+②)		0	4,481	100,468	11,948				
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0		社会資本整備総合交付金 (国)						
26年度以降の事業費見込		0) 45,000,000円 防災行政無線事業債 45,000,000円						

会計名		地区防災対策事業				担当部	危機管理局		
一般会計						担当課	危機管理課		
款	項					目	担当係	防災係	
9	1					4			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災意識の高揚						
	目的	自主防災会の開催する防災訓練などの活動を通して、市民の防災意識の高揚を図り、地域の防災力を強化する。		主たる内容	・自主防災会謝礼 22地区 ・講師などの派遣委託 ・災害時に使用する井戸の水質検査委託 ・自主防災会活動支援のための補助金 補助率 防災施設整備事業 4/5 防災資機材整備事業 4/5 防災活動事業 4/5				
	位置づけ	関連計画	刈谷市地域防災計画						
		根拠法令	刈谷市自主防災事業補助金交付要綱						
		対象者	市民		事業期間	平成16年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		・自主防災事業補助金 7地区 1,922,000円 ・地区自主防災訓練 22地区 35回 4,073人		・自主防災事業補助金 10地区 2,817,000円 ・地区自主防災訓練 22地区 36回 3,633人		・自主防災事業補助金 15地区 4,000,000円 ・地区自主防災訓練 22地区 38回 7,059人		・自主防災事業補助金 15地区 4,000,000円 ・地区自主防災訓練 22地区 40回 5,000人	
成果 (できたこと)		地域が独自に立案する目的と計画に対して補助を行うことにより、資機材の整備や防災活動の実施を通して、防災意識の高揚が図られ、個人や地域が「自分のまちは自分たちで守る」という気持ちを持ち、災害に対する備えを行うことができた。							
課題 (できなかったこと)		東日本大震災以降、各地区が防災訓練を1回以上行うようになったが、地区によっては、毎年同じような内容になっている。補助金について、活用されていない地区もあるので、もっと有効的に使われるよう、他地区の状況を紹介するなどアドバイスを行う必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標	自主防災訓練参加者数(人)		4,073	3,633	7,059	5,000	5,500		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳		
	事業費①		2,862	4,407	7,274	5,859	合計	7,274,189円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	440,000円	
		一般財源	2,862	4,407	7,274	5,859	需用費	565,135円	
	職員人件費②		1,885	7,896	3,113	3,685	委託料	2,269,054円	
	総事業費(①+②)		4,747	12,303	10,387	9,544	負担金、補助及び交付金	4,000,000円	
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		地域防災リーダー育成事業				担当部	危機管理局		
一般会計						担当課	危機管理課		
款	項					目	担当係	防災係	
9	1					4			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災意識の高揚						
	目的	「自助」「互助」の精神や防災意識の高揚を地域に広げるため、平常時や災害発生時に自主的な防災活動ができる人材を育成する防災リーダー養成講座を開催し、地域の防災力の強化を図る。	主たる内容	防災リーダー養成講座（4日間） ○大学教授による講義 ○家具転倒防止について ○自主防災会のあり方について ○市の防災対策について ○避難所運営ゲーム（HUG） ○災害図上訓練（DIG）					
	位置づけ	関連計画	刈谷市地域防災計画						
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	平成24年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O ハ 実 施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
						・防災リーダー養成講座 受講者 53人 修了者 47人		・防災リーダー養成講座 受講者 55人 修了者 55人	
成果 (できたこと)		各地区から受講者を推薦してもらい、市域に均等に防災リーダーの育成ができ、地域の防災活動への貢献が期待できる。また、防災リーダー会へ加入してもらうことにより、他地区の活動を知る機会にもなり、スキルアップとなる。							
課題 (できなかったこと)		4日間の講座のうち、8割以上を受講した方に修了書を発行した。すべての方が修了することができなかつたため、次年度以降でも、残りの講座を受講すれば修了できるような検討をする必要がある。少しでも長い間活動してもらうように、スキルアップのための支援や任意加入ではあるが、刈谷防災リーダー会の活動支援が望まれている。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動 指標	防災リーダー養成講座修了者累計(人) ※平成23年度までは県講座の修了者		—	県 (26)	73	128	238		
指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	225	324	合計		224,958 円
	財 源	特定財源	0	0	0	0	報償費		169,540 円
		一般財源	0	0	225	324	需用費		47,168 円
	職員人件費 ②		0	0	2,122	2,211	使用料及び賃借料		8,250 円
	総事業費 (①+②)		0	0	2,347	2,535			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		防災訓練事業				担当部	危機管理局		
一般会計						担当課	危機管理課		
款	項					目	担当係	防災係	
9	1					4			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災意識の高揚						
	目的	実働型の総合防災訓練により、災害が発生時の防災関係機関の対応について訓練を通じ確認と検証を行い、住民の防災意識の高揚、防災体制の確認と災害対応力の向上を図る。	主たる内容	実働型総合防災訓練 会場 総合運動公園 実績 平成15年度 地震想定（県と合同） 平成17年度 風水害想定 平成19年度 地震想定 平成22年度 地震想定 平成24年度 地震想定					
	位置づけ	関連計画		刈谷市地域防災計画					
		根拠法令		大規模地震対策特別措置法第32条、災害対策基本法第48条					
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		市民参加型総合防災訓練 ・訓練参加者 151名 (市内自主防災会、刈谷工業高校生、市議会議員等)		—		市民参加型総合防災訓練 ・訓練参加者 252名 (市内自主防災会、市内中学生、高校生、市議会議員等)		—	
成果 (できたこと)		地元の中学生、高校生を初め、地区の自主防災会が実際にいろいろな資機材などに触れる体験型訓練を行い、防災に対する知識を学び、地域の防災力の強化につながった。							
課題 (できなかったこと)		今回は、自主防災会や学生に参加してもらったが、もっといろいろな団体にも声をかけて、多くの方が参加できるようにしていきたい。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標	総合防災訓練参加者（人）		151	—	252	—	—		
指標									
他市との比較検証	近年は、住民に見てもらおう展示型の訓練から、住民参加型の訓練に変わってきている。								
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		2,991	0	3,443	0	合計	3,442,610 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	49,875 円	
		一般財源	2,991	0	3,443	0	委託料	3,350,235 円	
	職員人件費 ②		725	0	3,183	0	使用料及び賃借料	42,500 円	
	総事業費 (①+②)		3,716	0	6,626	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							